

「結いまーる あげえポストのたびまつり」8月11日開催@歌津伊里前福幸商店街!

(あげえ=『赤い』)

岩手



ポスト、故郷に帰る

ポストが結ぶ心の輪

(BEGIN Official Facebookより)

2012年12月28日、西表島の砂浜に1つのポストが流れ着きました。なんと、このポストは東日本大震災の大津波によって流された、歌津の郵便ポストであることがわかりました。ポストは1年9か月もの間太平洋上を漂い、遠い南の西表島に流れ着いたのです。このことは、テレビや新聞などでも大きく取り上げられ、沖縄だけでなく、全国の人々に驚きと感動を与え、話題となりました。

西表島にたどり着いたとき、ポストの中に手紙は入っていませんでした。長い時間をかけてここを旅してきたのでしょうか?ハワイまで行ったのでしょうか?それとも遠くアメリカ大陸まで行ったのかもしれない。旅の途中、どんな出会いがあったのでしょうか?魚竜の背中に乗せてもらったかもしれません。(※)



MONTHLY

「東北に黒糖を送ろう!大作戦しんぶん」改め
復興支援『すけきた』しんぶん
「すけきた」とは
宮城県登米市あたりの言葉で
「ボランティアに来たよ」という
意味である



(※)ウタツサウルス(歌津魚竜、Utatsusaurus)は中生代三疊紀前期に生息していた水棲爬虫類で、初期の魚竜の属の一つ。魚竜目-ウタツサウルス科に属する。宮城県歌津町(現在の南三陸町)館崎の海岸に露出した地層、稲井層群大沢累層で最初の化石が発見されており、属名はそれに因む。模式種 U. hatai は発見者である東北大学名誉教授・畑井子虎に因む。

(Wikipedia)

子供達の想像力は無限大です。もしかすると、みんなが夢見る喜びをポストは伝えたがっているのかもしれない。そして、目には見えなくても心でつながって行ける事を伝えたくて、傷つきポロポロになりながらもあきらめず、はるか西表島を目指したのかもしれない。もちろん真相は誰にもわかりません。しかし、すでに多くの人たちの心を動かしている事は事実です。みんなポストの物語に感動し、『今の時代を生き抜く中で足りない何か』もしくは、『置き忘れてしまった何か』を歌津で見つけたくて、まつりに参加してくれるのだと思います。ポストがつなげてくれた心の輪を、今度は私達が実際に手を取り合って、明るく希望あふれるまつりにして行きましょう。

約2年5か月の旅を終えた歌津ポストですが、残念ながらもまだふるさとに帰ることができていません。しかし、吉報です!多くの方のご尽力により、8月11日のまつり当日に歌津に帰って来る事が決定致しました!

歌津に限らず、協力して頂いた、気仙沼、志津川、仙台市内、福島、東京、そして、沖縄、みんなでポストを迎えてあげましょう。きつと忘れられない一日になると思います。

漂着物に関する注意とお願い(再掲)



2013.5.23 TV放送



コンテナ前面 宮城県気仙沼の漁協のものか「気仙沼」や「魚市場」などの文字 縦書きで「821」も



2013.4.20に発見 5.3に新聞掲載

上地島に釜石漁協のカゴ、石垣に気仙沼のコンテナなど、震災関連漂着物のニュースがしばしば聞かれるようになってきました。西表島の海岸にも、今後さまざまなものが漂着すると思われます。所有者の特定ができそうなものを見つけた場合には、警察などの政府機関にご連絡ください。

歌津復興夏まつり

日程:8月11日(日)
会場:宮城県南三陸町歌津地区-伊里前福幸商店街前広場
開催時間:11:30-20:00/入場料無料
出演:魚竜太鼓、うへみとけんじ、サンシズジュニア、フラガール、まきのめぐみ、BEGIN
第1部 第一回スポーツめんご大会「デングリー」in 歌津
第2部 オープニングセレモニー
第3部 ポストくんおかえりコンサート
第4部 LIGHT UP NIPPON 2013 (花火)
お問い合わせ:歌津夏まつり実行委員会 / TEL:0226-36-2235



西表島エコツーリズム協会から歌津のみなさんへささやかなプレゼントと寄せ書きをお贈りいたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました!

